市場経済

名前

問1 現代の経済は、家計・企業・政府という三つの経済主体が相互に結びつくことで成り立っています。このうち、家計と企業の間で行われる資源やお金の循環について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2021年 島根県公立入試 類似)

1. 企業は家計に対して公共サービスを提供し、その対価として家計から租税を受け取る。
2. 企業は家計に対して労働力を提供し、その対価として家計から配当を受け取る。
3. 家計は企業に対して労働力を提供し、その対価として企業から賃金を受け取る。
4. 家計は企業に対して商品を販売し、その対価として企業から代金を受け取る。

問2 野菜の「しゅんぎく」の流通状況を確認すると、8月は入荷量が約5,000kgと少なく価格は約1,320円と高値でした。一方、11月は入荷量が約51,000kgと大幅に増え、価格は約488円に下がりました。しかし、12月は旬を迎え11月と同様に入荷量が多いにもかかわらず、価格は約919円へと上昇しました。12月に価格が上昇した理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 岡山県公立入試 類似)

1. 生産者が供給量を意図的に制限し、市場価格を吊り上げようとしたため
2. 政府が農家を保護するために公共料金としてしゅんぎくの価格を決定したため
3. 冬の鍋物料理などでしゅんぎくを使いたいという需要量が、供給量の増加以上に高まったため
4. 12月に入って消費者の関心が他へ移り、需要量が供給量を下回ったため

問3 日本は近年、特定の国や地域との間で、貿易の自由化に加えて投資や人の往来、知的財産の保護などを含めた幅広い経済協力を行う協定を重視しています。このような協定を何と呼びますか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)

1. 自由貿易協定（FTA）
2. 世界貿易機関（WTO）
3. アジア太平洋経済協力（APEC）
4. 経済連携協定（EPA）

問4 ピザの宅配を注文する場面において、法的な「売買契約」が成立したとみなされるタイミングとして最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)

1. 店側が注文を受けたピザの調理を開始したとき
2. 配達員が完成した商品を持って店を出発したとき
3. 電話などで注文を伝え、店側が「承りました」と引き受けたとき
4. 注文者が自宅で商品を受け取り、その場で代金を支払ったとき

問5 市場において供給過剰が発生し、多くの商品が売れ残っている状況において、市場の価格調節の仕組みはどのように働くと考えられますか。その過程と結果について述べたものを選びなさい。 (2024年 長崎県公立入試 類似)

1. 供給量をさらに増やして希少価値を下げることで、需要を無理やり喚起し価格が上昇する
2. 商品の価値を維持するために生産者が結託し、需要量に関わらず価格を一定に保つ
3. 需要量が供給量に追いつくまで、政府が強制的に価格を高いまま維持させる
4. 売り手が在庫を減らそうとして販売価格を下げる競争を行うため、価格の下落が起こる

問6 少数の大企業が市場を支配する「寡占」の状態において、価格が下がりにくくなる背景として最も適切な説明はどれですか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)

1. 需要が供給を大幅に上回る状態が続くことで、企業が価格を上げる必要がないと判断するため。
2. 政府が市場に介入し、企業の利益を保護するために最低販売価格を厳格に指定しているため。
3. 製品の技術革新が止まり、どの企業も同じコストで同じ品質の製品しか作れなくなるため。
4. 企業が他社の動向をうかがい、価格競争を避ける傾向が強まることで、本来働くべき価格の変動機能が弱まるため。

問7 経済のグローバル化が進む中、日本の製造業などは、より安価な労働力や広大な市場を求めて生産拠点を海外へ移転させることがあります。その結果、日本国内の生産活動が停滞し、雇用が失われることで国内産業が衰退してしまう現象を何といいますか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)

1. 産業の合理化
2. 産業の近代化
3. 産業の空洞化
4. 産業の二重構造

問8 市場経済において、ある商品に対する「需要量」が「供給量」を上回っている状態のとき、その商品の価格にはどのような変化が起こると考えられますか。 (2016年 茨城県公立入試 類似)

1. 買い手による競争が起こるため、価格が上昇する
2. 政府が介入して、価格を一定に固定する
3. 売り手による競争が起こるため、価格が下落する
4. 需要がなくなるため、価格がゼロになる

問9 コンビニエンスストアやスーパーマーケットなどで商品を購入する際、法的に「売買契約」が成立したとみなされるタイミングとして正しいものはどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)

1. 買い手が商品を持ち帰り、実際にその商品を開封して使用し始めたとき
2. 買い手が購入の意思を店員に伝え、店員がそれを承諾して合意したとき
3. 買い手が商品を棚から手に取り、買い物かごに入れたとき
4. 買い手がレジで代金をすべて支払い、店員が領収書を発行したとき

問10 為替相場が円高へと変動した際、日本の輸出企業に与える影響と、それに対する企業の動向を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)

1. 輸入製品の価格が上昇して国内製品が相対的に安くなるため、国内需要に対応するために海外の工場を日本国内へ戻す。
2. 外貨での売上を日本円に換算した際の受取額が増えるため、企業利益が大幅に拡大し、国内での雇用が創出される。
3. 円安により輸入原材料の価格が下がるため、製品の生産コストが低下し、国内の工場を増設して生産規模を拡大する。
4. 海外での製品価格を高く設定せざるを得ず国際競争力が低下するため、コスト削減を目指して生産拠点を海外へ移転させる。

問11 経済の循環において、企業と家計は密接に関わり合っています。企業から家計に対して行われる、労働の対価としての支払いと生産物の提供の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2016年 滋賀県公立入試 類似)

1. 賃金の支払いと、商品やサービスの提供
2. 社会保障給付の支払いと、補助金の提供
3. 租税の支払いと、公共サービスの提供
4. 商品の購入代金の支払いと、労働力の提供

問12 経済活動を行う三つの主体である家計・企業・政府の関わりにおいて、政府が家計に対して社会保障サービスを提供したり、企業に対して道路などの公共事業を行ったりするための財源として、家計や企業が政府に対して支払うものを何といいますか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)

1. 社会保険料
2. 労働力
3. 配当
4. 税金

問13 市場経済において、買い手の「需要量」と売り手の「供給量」が一致する価格を均衡価格といいます。需要曲線が右下がり、供給曲線が右上がりのグラフで示される市場モデルにおいて、実際の価格がこの均衡価格よりも低い水準にあるとき、市場ではどのような状況が発生し、価格はどのように変化しますか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)

1. 供給量が需要量を下回り、商品が売れ残るため、価格は上昇しようとする
2. 需要量が供給量を上回り、商品が不足するため、価格は上昇しようとする
3. 需要量が供給量を下回り、商品が不足するため、価格は下落しようとする
4. 供給量が需要量を上回り、商品が売れ残るため、価格は下落しようとする